

みなさん、こんにちは。県立生涯学習推進センターメルマガ担当です。

県内の小・中学校は夏休みになりました。先日、岩手県を含む東北北部も梅雨明けし、いよいよ夏本番です。

さて、我が家の夏休みの思い出の1つは、親子で一緒に取り組んだ「自由研究」です。

長男が小学校に入学し、はじめて迎えた夏休みの話です。

新米パパママだった私たちは、自由研究をどのようにするのかわからなかったもので、まずは私たちが学ぶことから始めました。今のようにネットに様々なヒントがなかった時代ですので、図書館で本を借りて勉強しました。

私たちがある程度の自由研究の見通しを立てた後は、長男と何を研究するか決めなければなりません。

題材を決めるため、我が子が普段何に興味があるのか、どんな事なら楽しく取り組めるか等、夫婦で子どもの様子を観察したり、いろいろ親子でおしゃべりしたりしました。

その結果、長男がブロック遊びを好きだったことを利用して、ブロックで車とスロープを作り、いろいろなところを走らせ、その距離を比べる研究をすることにしました。

大それた実験ではありませんでしたが、長男はとても楽しく調べていました。私たちはセッティング係と写真係をしました。

そして無事実験を終えることができました。長男と私は、ある程度満足してしまい、自由研究を終えた感じがありました。

しかし、大変だったのは、この後でした。実験結果をまとめる作業です。

当時は発表資料とするために、模造紙にまとめるのが主流でした。模造紙に書くのは、小学校1年生にとっては、なかなか大変な作業だったため、すぐに飽きてしまい、スムーズにいきませんでした。

私たち夫婦は、飴と鞭を使い分けながら、長男に毎日少しずつ書かせ、何とか仕上げさせました。

完成したのは、夏休み終了数日前。長男と妻の安堵したような何とも言えない表情を今でも覚えています。

夏休み明けの発表会では、丁寧に書きあげた発表資料を、同級生の前で堂々と発表していました。そして発表後は、ちょっぴり自信がついたように見える長男がいました。

私たちにとっては、とても大変でしたが、夫婦で子どもについて一緒に考えることができただけでなく、長男の成長を直に感じるよい機会となりました。

今年の夏も猛暑が予想されていますが、みなさんも「熱中症」に加え、「車」「水」「ネット」等に気を付けながら、家族で夏ならではの思い出を作ってみてはいかがでしょうか。

☆子育てに関する悩みを一緒に考えます☆

子育て電話相談「すこやかダイヤル」 0198-27-2134

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/

kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行・文責】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <https://manabinet.pref.iwate.jp/hp/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★